

(公社) 岐阜県理学療法士会 広報誌

http://gifu-pt.jp/

らいちょう

2020 No.134

医療介護従事者として COVID-19と問う Day Care for Rehabilitation Physical Therapist 患者さんや 利用者さんの Physical Therapist (協力: 岐阜県理学療法は会会員)

目次	巻頭言「オープンイノベーション」 2	各部・委員会からの報告 5
	令和2年度 (公社) 岐阜県理学療法士会	会員の声10
	第1回理事会議事録(要約)3	賛助広告11
	令和 2 年度 (公社)岐阜県理学療法士会 定期総会議事録(要約)3	賛助会員15
	令和 2 年度 (公社)岐阜県理学療法士会 第 2 回理事会議事録(要約)4	

オープンイノベーション

岐阜県理学療法学会 会長 舟 木 一 夫

新型コロナウイルス感染症により世界中でたくさんの尊い命が奪われました。お亡くなりになられた方に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方には心よりお悔やみ申し上げます。

再び新型コロナウイルスの感染者数が増加しています。第1波を抑え込みましたが、再発、再々発もはらんでいることから、感染予防を意識した生活様式への対応が必要になります。これまでの当たり前の行動が制限され、感染予防としての行動パターンが推奨され、これからは「コロナとともにある(with corona)新しい日常(new normal)」、すなわち「コロナ社会」を生き抜いていかなければなりません。

イノベーション (innovation) とは、「革新」の意味です。この言葉は innovate、「リニューアルする」という意味の言葉に由来しています。ただ単に新しくするのではなく、これまでの常識が変わるほど社会を大きく動かすという意味の言葉です。「コロナ社会」を生き抜いていくには、未来を見据えて、自身の認知を超えて、新しいものを生み出すことが必要かもしれません。「変わらない」という選択肢はあっていいと思いますが、「変わること」を恐れ、先延ばしにすることを選択してしまうのは違います。新しいものを生み出していくのは、労力と時間を費やしますが、理学療法士の人格、倫理及び学術技能の研鑽のため、理学療法の普及向上を図るため、県民医療・保健及び社会福祉の発展に寄与するために、新しい取り組みを見つけることも必要です。

オープンイノベーションという言葉があります。組織内部のイノベーション促進のため、外部の技術・アイデアを活用して自前主義から脱却することです。そうすることによって、新しい発想を生み出すことができます。異文化、異分野、異業種の見地を取り入れると、きっと新しい、面白い発想が生まれます。そんなことができるのは今だと思います。

また、ソーシャルディスタンスが今後、ある程度は社会生活に根付いていきます。リモート会議やオンラインでの学会や研修会も少なからず残っていきます。会員同士で顔を合わす機会が少なくなると、帰属意識も低下しかねません。そうならないために、岐阜県理学療法士会の目的・存在意義の共有が必要です。「コロナ社会」の中で、みんなと一緒に活動できる日を楽しみにしています。

最後に、今日も新型コロナウイルス感染症と最前線で向き合い、恐怖の中で懸命に働いてくれている理 学療法士がいます。そんな仲間を最大の敬意と感謝の気持ちを持って応援していますし、誇りに思います。



令和 2 年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第 1 回理事会 議事録(要約)

日時: 令和2年5月16日(土) 13時より

場所:岐阜県水産会館

出席: 舟木一夫、村雲憲、河合克尚、木村信博、岸本泰樹、山下恒彦、岡村秀人、臼井美由紀、小池孝康、小野晶代、久保田将成、植木努、田島嘉人、吉井秀仁、田中利典、伊藤友紀

欠席:棚橋一憲

議題 1: 会長および常任理事報告

議題 2:新入会員の承認→41名承認

議題3:令和元年度事業報告→総会資料をもとに事務局長(田中)より報告。 年度末の一部の事業が新型コロナウイルス拡大の影響で中止となった。生涯学習部の創設、メディカルサポート部の事業充実にて事業規模は拡大している。→承認

議題 4: 令和元年度決算報告→総会資料をもとに財務部長(田島)より報告。収入については、予定していた会員数の増加を上回ったこと、地域包括ケアシステム推進部の収入増加により増額となった。事業費については、新型コロナウイルスの影響で研修会等が中止になったことから、若干予算が余る形となったものの、公益事業 3 大基準も満たしており問題ない。→適正な予算運用ができており承認。

議題5:監事監査報告:監事(植木)より令和2年 5月16日(土)午前に監事監査を行い、理事等 の職務執行状況について説明を求め、重要書類等 を閲覧した結果、適正に処理しているものと認め たと報告。

議題 6: 令和 2 年度定期総会の開催日程と方法について→事務局(田中)より 6月 28日(日)に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの拡大を考慮し規模を小さくした形で 7月5日(日)に開催することを提案。→(河合副会長)何らかの形で会員からの意見を受け付けてはどうか?→総会案内文書の中にお問い合わせ先を明記することで対応、「らいちょう」議事録要約にて回答する→7月5日(日)に規模を縮小し総会を開催することを承認。併せて、同日に予定していた部

局長会議の中止も決定とした。

議題7:7月以降の県士会活動方針について→ 新型コロナウイルスの収束が見えない中、会員の安全を優先とする。→現段階では8月まで本会主催の研修会を中止とする。

議題8:その他

シルバーリハビリ体操普及および啓発動画の作成について→社会局長(岸本)より新型コロナウイルスの影響で高齢者の閉じこもり、体調の悪化が懸念される。県士会として予算立てをしてプロの方に動画撮影、作成を依頼したらどうか?→まずは、会員の手で動画を作成し普及させることを優先していく。→今回は動画作成に予算を掛けることは見送ることとした。

協会賞受賞について(報告)→槇林 優前会長が 受賞された。

後援申請についての審議→日本クリニカルパス学 会から後援依頼があり、申請内容を確認→承認

令和 2 年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 定期総会議事録(要約)

日時:令和2年7月5日(日)10:00~10:30

場所:岐阜県水産会館

第 1 号議案:令和元年度事業報告

第2号議案:令和元年度決算報告・監事監査報告

第3号議案:令和2年度事業予定・予算報告

第4号議案:その他

会長挨拶:会長 舟木 一夫が令和2年度公益社 団法人岐阜県理学療法士会定期総会開会の挨拶。 本会活動も新型コロナウイルスの影響により、昨 年度末から上半期まで大きな影響を及ぼしており ます。本日の総会も我々PT は医療関係者として ソーシャルディスタンスを守り開催します。

定足数報告:令和2年3月31日現在、会員数1,662 人、<u>委任状人数1,256人</u>、本会場人数17人で、 定款第4章第19条による総会成立に必要な定足 数に達したことを報告。

第1議案:令和元年度事業報告→賛成多数により

承認。

第2議案:令和元年度決算報告·監事監査報告→ 賛成多数により承認。

第3号議案:令和2年度事業予定·予算報告→賛 成多数により承認。

第4号議案:その他

(会員からの質問) 地域包括ケアシステム推進部の人材派遣事業に関わる支出が大幅な増額となっているが、派遣要請のあった自治体全てに派遣するのではなく収拾選択していく必要もあるのではないか?

→ (岸本社会局長より回答) この事業については、 県および各市町村から補助金、委託金をいただき 運営をしています。それに関わる費用の持ち出し はあるものの、受託することでそれに比例するよ うに収入も増額となっています。今後は、派遣す る人材の育成等の課題はありますが、現段階では 公益法人として市町村との繋がりづくりの時期と して、県民の健康に寄与すべく可能な限り要請に は対応していきたいと考えています。

令和 2 年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第 2 回理事会 議事録(要約)

日時: 令和2年7月5日(日) 10時30分より

場所:岐阜県水産会館

出席: 舟木一夫、村雲憲、河合克尚、木村信博、山下恒彦、岡村秀人、岸本泰樹、小池孝康、小野晶代、久保田将成、植木努、棚橋一憲、田島嘉人、吉井秀仁、伊藤友紀、田中利典

欠席: 臼井美由紀

会長報告:現在はコロナウイルスの影響により士会 活動ができていないが、今だからこそできる ことを模索していきたい。

議題 1: 副会長及び常任理事報告

議題 2:新入会員の承認→入会手続き中 33 名を全員挙手により承認。

議題 3: 令和 2 年度定期総会議決事項の報告(田中)

議題 4:対面イベントガイドラインについて→事前 に理事にはメールにて内容を確認してもらい一部 修正済み。その他、協会の段階指針を追記するこ とで承認。ステージについては、県内の感染状況 により県士会にて判断していく。

議題 5:e-ラーニング(リハノメ PT)の契約について

(舟木) 県士会として研修会が中止となっている 今、会員へのサービスとして契約を提案。→8 月に無料視聴期間を設け、会員のアクセス数を調査し、そのアクセス状況によって契約するかを検 討する。

議題 6:福祉機器展部名称変更及び 2021 年度機器 展開催場所について

(田中)三浦福祉機器展部長より表記の提案があったことを説明→2021年度より名称を「こども福祉部」とし、機器展の開催場所はセラミックパークMINOとすることを承認。

議題7:今年度9月以降の本会活動について

(小池)協会の段階指針のステージが3以下であれば実技を伴う研修も可能。→9月から活動を再開とする。ただし、県内の感染状況によっては中止となる場合もあることを確認。

議題8:その他

1. 岐阜新聞主催「キッズタウンぎふ」への出展について

出展に伴う費用が高額、継続事業としていくならよい、PTという職業を小学生やその親御さんに啓発する良い機会になる、岐阜新聞の発行部数も減少しておりその効果には疑問など賛否が別れたため多数決をとる→反対多数のため今回は見送ることとする。

※後日、支部局から継続事業として出展の意向を受け、今後は事業計画に基づく事業として出展していくこととなる。

2. Zoom 契約について

(田中) コロナウイルスの影響もあり、なかなか対面での研修会開催や役員の打ち合わせもままならいない状況である。それだけでなく、コロナウイルスが収束後も効率的な士会活動を考えると、本会で契約をすることを提案。→月2000円で10アカウントまで使用できることから、定期的に使用しないのであれば、各部局で都度加入しその旨を事務局に報告とする。→

各部局で契約し、契約月においては士会で共用 していくことで承認。

3. 役員選挙について

(山下)来年度、役員改選年に該当するが、もし選挙となった場合、2月の学会時に投票となっているが、コロナウイルスの影響で学会が開催できないことも想定されるため、その備えが必要ではないか。→岡山選挙管理委員長に対策を依頼しておく。

4. 岐阜県リハビリテーション協議会への事業移行について

(岸本) 柴協議会長と県へ訪問し、高齢福祉課の予防研修は従来通り、各団体への補助金となることを確認。それ以外は来季から協議会の事業に移行できるよう準備を進める。→本会と協議会の事業、予算の棲み分けを明確にしていくことで承認。

5. 協会 55 周年事業について

(田中) PT 週間部が中心となり準備している。 理学療法士会作成の動画(おうち体操)をできる限り、多くの県民に閲覧してもらえるように 考えている。そのために、県内広報誌への広告 掲載準備、動画撮影などを進めてもらっています。

事務局より

会員登録内容変更のお願い

日本理学療法士協会への会員登録の際、「自宅会員」または「郵送物送付先を自宅」とされた方で、登録先を所属施設に変更可能な方は手続きをお願い致します。本会の財政負担軽減にご協力ください。

また、勤務先が変更となった場合にも異動登録を して頂けない場合には、お手元に大切なお知らせ等 が届かないことがあります。速やかな手続きをお願 いします。

会員のみなさまのご理解とご協力をお願い致し ます。

尚、登録変更は(公社)日本理学療法士協会マイページより各自お願いいたします。

【お問い合わせ】

医療法人社団 友愛会 介護本部 (公社) 岐阜県理学療法士会 事務局長 田中 利典 TEL 058-296-7370

厚生部より

厚生部では会員の皆様の福利厚生で、ご結婚の際 にカタログギフトを贈呈しています。 かけします。ご協力をお願い致します。

厚生部では、下記の内容を実施しております。

- 1) 災害見舞金 会長の判断による。
- 2) 結婚のお祝い 会員の結婚に際しお祝いの品(カ

タログギフト)を贈る。

(本人または他会員の申請による) 会員の両親、配偶者、子供死亡

の場合は弔電。

会員外は会長が認めた場合。

4) 供花 会員本人に不幸があった場合、

供花を供える。

5) イベント助成 会員有志によるスポーツ大会な

どの助成。

企画型) フットサル等 多人数

で行う競技の助成

参加型)マラソン等 個人競技

上記以外にもご意見・要望、不明な点がございま したらご連絡ください。

連絡先

3) 弔電

 \mp 500 - 8288

岐阜県岐阜市中鶉2丁目99番地

 $\mbox{TEL } \mbox{058} - \mbox{276} - \mbox{7755} \quad \mbox{FAX } \mbox{058} - \mbox{276} - \mbox{7733}$

介護老人保健施設 喜の里

名和 敏晃

※結婚届を申請する場合は、連絡のとれる電話番号 の記載をお願いしています。

何らかの確認でお電話を差し上げることがありますので、<u>必ず連絡のとれる番号</u>をご記入願います。058 - 276 - 7755 から番号通知してお



日本理学療法士会 設立 55 周年特別企画 岐阜県理学療法士会 理学療法週間事業部

『理学療法士がすすめる 家族みんなのおうち体操』動画配信

本年度は協会設立 55 周年を迎え、特別企画として岐阜県理学療法士会としても大々的なイベントを開催する予定でしたが、コロナの影響により対面事業は中止となりました。

本来であれば企画自体が中止せざるを得ない状況でしたが、コロナ禍でも行える代替事業として、『理学療法士がすすめる 家族みんなのおうち体操』をテーマに、立って、座って、寝転んで出来る2分間の体操の動画を作成しました。ご家族皆さんでおうちの中でもできる安全な運動です。岐阜県理学療法士会のホームページ内にて閲覧できますので一度ご確認ください。

また、多くの方々に知っていただくためにも、岐阜県全域に配布される広報誌(GiFUTO、たんとん、Wao!Club.はしまる、きらら 等)8月号に下記画像を掲載することとなりました。

そこで会員の皆様にこの場を借りてお願いがございます。お手元の広報誌を利用していただき、身近な方々に対して理学療法の普及活動へのご協力をして頂けると、今回の事業としてもより有意義なものになるのではないかと思います。

最後に、今回の事業をきっかけに、普及活動の一環として岐阜県理学療法士会のホームページに新たに動 画専用のページを開設致しました。今後は動画を用いた普及活動にも力を入れていく予定です。ご自身の知 識や技能を理学療法の普及活動に活かしたいとお思いの方がみえましたらお気軽に連絡して頂ければ幸いで す。

> 理学療法週間事業部 近石病院 富田純也



調査部より

2020「会員アンケート調査」および「コロナ調査」ご協力のお願い

皆様の状況をお聞きし、県士会の現状を把握する ため、今年も「会員アンケート」を行います。

- ① この「らいちょう」を送付した郵便封筒にアンケート用紙が会員1人1枚同封されています。 それぞれの設問に対し該当する項目に図していただきます。
- ② 各施設のリハ所属長を対象に「コロナ調査表」を 1 部同封しました。新型コロナウイルス対策として貴施設での実状を聴取いたします。簡潔にご記入をいただきますよう宜しくお願いいたします。
- ③ 別に同封の返信用封筒で、事業所・病院ごとに取りまとめの上、9月30日までに 県士会事務局へ郵送をお願いします。
- ④ このアンケートの結果は次号のらいちょう、当 会のホームページでご報告いたします。

会員・組織の実情を把握することにより会の事業 運営の参考にさせていただきます。ぜひアンケート 回答にご協力をお願いいたします。

調査部 小鳥川

第 36 回東海北陸理学療法学術大会 中止のお知らせ

第36回東海北陸理学療法学術大会

大会長 石田和人 準備委員長 冨田秀仁

今般の新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症の 感染拡大防止の観点から、また、それに付随する状 況を鑑みて、本年 11 月 7 日・8 日に開催を予定し ておりました「第 36 回東海北陸理学療法学術大会」 の中止を決定致しました。

本学会の開催にあたりご協力・ご支援いただいた みなさま、ご参加予定のみなさまには、ご迷惑をお 掛けすることを心よりお詫び申し上げます。また、 本学会に向けて一般演題登録を予定していたみなさ ま、すでにご登録いただいたみなさまには、このよ うな結果となり大会準備委員一同責任を痛感してい るところでございます。

尚、本学術大会は、今回掲げた学術大会テーマ「臨床や地域の現場にこそ本当がみえる」一技術と科学のクオリアを求めて一の魂を持ち続け、再来年度以降に改めて再始動したいと考えております。

ご不明な点やご質問等がございましたら下記メールまでお気軽にお問い合わせください。

E-mail: event-medical@tkp.jp

大丈夫ですか?あなたのモラル!

日本理学療法士協会が実施した「理学療法士認知度調査」によると理学療法士の知名度は上がっていることがわかります(JPTA NEWS vol.324)。

国民の理学療法への認知度が高まれば、理学療法士としての品性がますます問われます。 会員の皆さまには、知識や技術の向上だけでなく倫理観(モラル)の常なる向上を心がけ、 相応しい品位を身につけ、そして保つように努められることを切に願います。そのためには、 常に自己を点検する謙虚な姿勢を持ち続けましょう。

日本理学療法士協会の会員サイトにて倫理啓発ポスターが掲載されており、ダウンロードなどができるようになっています。職場内に掲示し、倫理啓発活動にご活用下さい。

岐阜県理学療法士会 倫理委員長 河 合 克 尚

<会員の声>

寺田ガーデン新築移転に懸ける思い

介護老人保健施設寺田ガーデン

境澤大貴

私は理学療法士の資格を取得して10年となります。 新卒で和光会グループに入職してから、初めの3年間は山田病院にて一般急性期、回復期、療養と経験し、その後の3年間は介護老人保健施設や訪問看護ステーションの業務を経験しました。在宅サービスの経験をしていく中で、改めて制度のことやサービスのことを学ぶため、介護支援専門員の資格も取得しています。7年目からは理学療法士としての業務を行いながら、介護老人保健施設の支援相談員、施設介護支援専門員としても業務を行っています。

寺田ガーデンは平成24年度の介護報酬改定の時から、病院と在宅を繋ぐための施設としてリハビリテーションサービスを中心に在宅復帰支援に力を入れており、強化型、超強化型と呼ばれる施設類型を取得してきました。その中で、理学療法士が利用前の相談窓口となり、アセスメントや予後予測から目標設定、入所中のプランの作成・実施、退所後のフォローとして通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、生活機能向上連携の提供と継続的に関わり持つことによって、切れ目のない在宅復帰支援から在宅療養支援を行っています。これらの取り組みをどのように強化しようかと思案していたところ、令和2年4月1日に寺田ガーデンをリニューアルオープンする計画が舞い込んできました。

計画の段階で、入所サービスのフロアが3つに分かれることが決っていましたので、各フロアの特色を明確に打ち出すことにしました。特に老健施設の最大の役割である在宅復帰をより強化したいという思いから、20床の1フロアは、ホールにパワーリハビリなどのリハ機器を設置したほか、理学療法士1名を専従で配置し、フロアの看護・介護スタッフと協働することで、生活のどのフェーズにもリハビリの視点が入るようになりました。また、他職種が在宅復帰後の生活を検討することで、リハビリの視点だけでなく、医療面や生活面の視点が入り、生活の基盤を整えることが出来ると思っています。

まだまだ、移転後の業務や新型コロナウイルスの対応に翻弄され取り組みも発展途上ではありますが、今後も老健施設の多機能性を生かしつつ、利用者・家族、

地域から頼られる地域包括ケアの拠点となるよう、自 分自身も理学療法士という枠にとらわれることなく邁 進していきたいと思っています。

COVID-19 との共存

山内ホスピタル

櫻 井 健 司

COVID-19 の影響により病院や施設に大きな影響を及ぼしているかと思います。春先には、COVID-19 対策を考え、闘いが終息することを願っていましたが、現在は緊急事態宣言も解除され COVID-19 と、どう共存していくか、いかに以前のような状況に近づけるかという視点に変わって来ました。

この状況の中で、新しく体験したものに ZOOM があります。ご存知の方も多いかと思いますが、いわゆるウェブ会議、画面共有、多人数でのコミュニケーションが可能となり、家から一歩も出ることなく離れた人とコミュニケーションが取れること。家から一歩も出ないので移動時間は 0 分になります。実際に集まろうと思うと何ヶ月前から予定を立てておかなければならないような遠方の友人たちとも、気軽に集まることが出来ました。画面越しではありましたが、普段は会えない友人たちと共通の話題で盛り上がれる時間は充実できるものです。また最近では、ZOOM を使用しての勉強会開催案内も多く見られるようにもなり、この秋に参加予定の学会も、ポスター発表がなく、音声付きのスライドによるオンデマンド配信が予定されるとのことでした。

現在、県士会行事も中止となっておりますが、 ZOOMのようなツールを使用することによって打開策 を生み出しコロナとの共存していく方法の1つなのか とも思います。

私が、県士会行事として深く携わらせていただいている野球肘検診では、ZOOMは使えません。従来の開催方法では、どうしても密集場所を作り密接場面を作ってしまいます。ハードルは高いですが今後、何か良い打開策を考えていき、地域スポーツへの貢献を図っていきたいと思っています。

最後にCOVID-19 終息の見込がたたないような状況ではあり「コロナ疲れ」「コロナ不安」といった言葉も多く耳にするようになり、心理的な部分でもストレスが多くなってきています。会員の皆様、ご家族様が健康で暮らせるように、1日でも早い終息を迎えることを心よりお祈り申し上げます。

令和2年度 賛 助 会 員

会社名 施設名	電話番号
有限会社 加納ビジネス 〒 500-8456 岐阜県岐阜市加納大黒町 2 - 32	TEL 058-273-3007 (代)
有限会社 中部義肢 〒 486-0911 愛知県春日井市西高山町 3 丁目 16 - 12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健大学 〒 500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2 丁目 92 番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒 489-0979 愛知県瀬戸市坊金町 271	TEL 0561-85-7355
株式会社 松本義肢製作所 〒 485-0805 愛知県小牧市大字林 210 - 3	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒 501-1131 岐阜県岐阜市黒野 180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒 501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地	TEL 0575-24-2211
株式会社 ケア 〒 502-0848 岐阜県岐阜市早田本町 1 丁目 9 番地	TEL 058-233-7981
株式会社 大塚製薬工場 〒 500-8856 岐阜県岐阜市橋本町 2-20 濃飛ビル 9 階	TEL 058-227-3811
インターリハ株式会社 〒 114-0016 東京都北区上中里 1-37-15	TEL 03-5974-0231

編集後記

らいちょう 134 号作成に当たり、巻頭文・会員の声の原稿依頼を快諾して、ご協力下さいました、舟木一夫氏、境澤大貴氏、櫻井健司氏に感謝致します。

この場を借りて、お礼申し上げます。

一度は収まったかに見えた新型コロナウイルスの感染が、再び広がってきましたね。本当ならもう少し楽しい話を書けるとよいのですが・・・

緊急事態宣言が発表されて、結果的に感染者数は抑えられたものの経済面で大打撃を受けた人もいて、緊急事態宣言が解除されて経済なども持ち直すと思ったらまた感染者が増えて・・・。ニュースなどを見ていると、政治家の方々も、我々のような国民も各々がそれぞれの考えを持って行動しているのがよく分かります。これを機に、新型コロナというものを通して、物事を多方面から考える力を養っていこうと最近は考えるようになりました。

何が正しくて何が良くなかったのか、ある程度の予測はできても、その結果は行動を起こしてからしか分かりません。こんなご時世なので、行動を起こす前によく考えて、「あの時こうしていれば・・・」と考えなくていいように生きていきたいですね。

「コロナに負けるな!」です。皆で頑張りましょう。

(S)

公告掲載のご案内

士会ニュース公告掲載のお問い合わせ・申し込みにつきましては 広報部までお願いいたします。

広報部

〒 503-2417 揖斐郡池田町本郷 1551-1 医療法人社団橘会 新生病院 リハビリテーション科 伊藤康行

TEL.0585-45-3161 FAX.0585-45-3255

E-mail: shinsei4@octn.jp

2020. 8. 24

発行人: 公益社団法人 岐阜県理学療法士会

会長 舟 木 一 夫

事務局: 〒500-8384 岐阜市藪田南1丁目11番12号

岐阜水産会館 4B-4 号室

TEL·FAX (058) 277 - 6166

編集:伊藤康行印刷所:(剤いすくら